婦人と新社會

山田わか主筆

八月號

婦人と政治
四谷婦人會設立に際して
進歩の基礎―秩序
外國で受ける教育の効果
汎太平洋婦人會議への希望
前代議士本田義成氏に問ふ

大正九年二月二十三日第三種郵便物認可
昭和三年七月二十三日印刷納本

昭和三年八月一日發行　第百〇一號　毎月一回一日發行

東京　婦人と新社會發行所

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

婦人と政治

婦人は家庭に於て彼女の最高の能力を獲得してゐる。

その能力を彼女は、今や、社會的に行使しなければならない。

彼女は、今や、從來の男の領分にも這入つて行かなければならない。

けれども、彼女の女らしさを失つてはならない。男女兩性の差は無限に價値あるものである。

婦人が政界に入つた時に、彼女の女らしさを失つてゐるならば、そして、女性としての特色無く投票權を行使するならば、それは、唯、單に、投票數を倍加したゞけで、何等の効果も擧がらないであらう。

政府が父性を帶びてゐると同じように母性を帶びない間は幼少國民の必要は充分には滿たされないであらう。（エレンケー）

四谷婦人會設立に際して

私共婦人は家庭のうちに居る時には、老人があればその老人の世話をし、良人の身を案じ子供の行く末を考へたりして、とにかく、私共婦人の生活と云ふものは愛情を基礎としてゐます。金を稼ぐことよりも、名譽や地位を得たいと云ふことよりも家族の者の幸不幸を思ふ。要するに愛情に生きてゐるのです。

親のため、良人のため、子供のために日を送つてゐるのですが、併し、今日では、唯、うちの中にばかり目を限つてゐたのでは、つまり、社會と全然沒交涉でゐたのでは自分の愛する家族のものゝ幸福を充分に計ることは出來なくなつてゐます。

子供を例にとつて見るなら、たとへ、私共母親が家庭に於て教育上衛生上どんなに注意をしても、子供は家の中にばかり居るものではありませんから、外から惡い感化を受けたり、不衛生な場所で遊んでゐたりしたのでは家庭の中での注意が何にもならないことになります。

そこで、子供を育てる母親達は常に子供の目に又は心に觸れる世間の狀態や或ひは衛生狀態などに注意の目を怠つてはなりません。併しながら、世間のことは自分の家庭の中のことのやうに自分一人の考へや自分だけの手ではどうすることも出來ません。そこで、私共婦人の考へや力をまとめて大きなもの、力強いものにする必要が起つて來るのです。つまり、婦人會を組織する必要が起つて來るのです。

どんなに善い考へがあつても一人の力ではどうにもなりません。どんなにお金持ちでも、一人の金では限りがあります。けれども、考へのある人は考へを提供し、金のある人は金を提供し、或ひは多くの金を持たない人達は極く僅かの金でも提供する、そして、それが多數であるならば其處に大きな力が成立致します。

チョロ〳〵流れてゐる小さな川は何の力をも持つて居りません。けれども、その小さな川がいくつか合することによつて、小さな水の流れが千も萬もあつまつて一ツになることによつて、それは電力を起す力ともなる、機械を動かす動力ともなる。

私共の婦人會も一人々々の僅かの力を合せることによつて大きな力と爲し、この力をもつて區内の有益なもの、云ひかへれば區民の幸福となるものはそれが何であれ婦人會の力をもつて何處までも維持して行き、もし、區民の不幸となるもの、云ひかへれば、區民を不幸に導くようなものがあれば、それは此の婦人會と云ふ大きな川の力を持つて押し流してしまいたいと云ふ抱負を私は持つて居ります。

○

世の中がだん〳〵進步し、複雜になるに從つて、外のことは男子にばかり任せては置かれなくなつてまいりました。今更云ふの必要もないことですが、ツイでに云つて置きますが、婦人問題が起つて以來、此の頃まで、女權主義者は男女平等を主張して男の持つてゐる權利は女にもよこせと云ふ。つまり、女も當然持つてゐる筈のものを男が皆奪ひとつてゐるから共れを奪ひ返へそうと云ふ。要するに、男を敵として戰はふとする態度でありました。

けれども、男にとつては「女ならでは夜の明

けぬ國」と云ふ言葉があるように女にとつても「男ならでは夜の明けぬ國」と云ふことが出來ます。そして、それはさう云ふ國が特別に何處かに存在してゐるのではなく、凡ての國を通じて、否、生物界全部を通じて、皆、同じなのです。

ですから、今日の最も進んだ婦人論は、婦人が男子を敵として男子の持つてゐるものを奪ひ取らうとするのではなく、今日の家庭生活及び社會生活は男子の手だけでは屆かない處がある、男子の頭だけでは考へ付かない部分がある、故に、婦人の頭と手も御借しませう、そして、一軒の家庭が男と女との共力で維持されてゐるように、社會の事柄も男と女とが共力して、凡ての人のために住み心地よい世の中に致しませうと云ふ處まで進んで來てゐます。

そして、婦人會はさう云ふ處に目と手を附けて行くのが其の使命であると思ひます。

〇

婦人會と云ふものは要するに社會事業の一つであると私は考へてゐます。社會事業と云ふ言葉が用ひられ始めましたのは我が國では極く最近のことでありますが、西洋でも此の言葉が用ひられるようになつたのは比較的此の頃のことです。それまでは慈善事業と云ふ名で今の社會事業に似た仕事がとり行はれてゐました。たとへば、慈善會とか、感化院とか、細民救濟とか云ふように。

一八九七年、米國人メリー・リツチモンド女史が慈善團體に働く人々を養成するための學校の設立を主張し、それが「ニユーヨーク慈善學校」の名で實現しました。が後にそれは「ニユーヨーク社會事業學校」と云ふ名にかはりました。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

私が云ふまでもなく、以前の慈善家の仕事は、社會の落伍者、又は、逆境に立つてゐる人々の上に集中されてありました。が、やがて、さう云ふ人々の問題を徹底的に解決したいと云ふ慾望が起つてまいりました。即ち、それ等の問題に科學的の方法を應用したいと云ふ考へが起つて來たのです。

そして、慈善事業が益々科學的になつて來た時に、何故に、貧乏にされ、落伍者になるかと云ふ社會的原因、即ち、社會力を發見しようとする方面に益々注意が向けられるようになりました。

そこで、私は、感情で働いてゐた慈善事業を科學的に取扱ふようになり、それが、社會事業だと考へて居ります。

そして、この社會事業は以前の慈善家が努力してゐた方面、即ち、貧民、孤兒、老弱者、不具者、及び、墮落者の救濟、云ひ直せば、既でに、禍をこうむつてゐる人々のために努力すると云ふ方面と、それから、さう云ふ禍を未然に防ぐと云ふ、即ち、防止的の方面と二ツに分れてゐます。

現在を救濟しようとする方面に働いてゐる人々は社會立法や社會狀態や産業狀態を考へるようになります。そして、それ等の惡い狀態によつて不幸にされた人々を考へると同時に如何にせば、さう云ふ不幸な人を出さずにすむかと云ふことが自然考へられて來ます。

で、生活の標準、住宅の實狀調査、娯樂の問題、交通機關の問題、子供勞働の禍患等に關して輿論を起すことや、一般人が社會的見地と云ふ目を開くように努力するようになります。こう云ふ種類の事柄が社會事業の範圍であると認められるようになりました。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

單なる救濟事業から社會の禍患を未然に防がうとする卽ち社會問題の根源に力を集中しようとする社會事業家の政策は社會のあらゆる方面に手を伸さなければならなくなりました。

社會事業なるものが、今、現に、不幸に陷つてゐる人々を救濟する、現在の苦しみを除去してやると云ふ範圍にとゞまつてゐるならば、それは、小さい意味の社會事業、昔の慈善事業と何等變つた處は無いことになります。

けれども、この社會事業なるものが、今、現に苦しんでゐる者を救濟するばかりでなく、さう云ふ苦しむ者を出す原因を取り除こうとする時に、この社會事業はあらゆる方面の進歩向上の機關を利用することが出來ます。

○

要するに、慈善事業なるものは現在の禍患を單に救濟するのであるに反して、社會事業は其れよりは遙かに廣い活動です。なぜなら、救濟事業を必要とするような人間を造り出す根本的社會狀態を改良するのですから。

社會事業は國民の自治と自己表現とを奬勵します。それに反して、單なる慈善はあまりに度々被救濟者の乞食根生を增長せしめます。

そして、この際、エレンケーの「單なるほどこしを仕事としてゐる慈善事業は、溝の臭氣を止めようとして、溝の口もとにだけ香水を振りまくようなものだ」と云ふ言葉を思ひ出させられます。

親が金に困つて娘を花柳界に賣る。それを聞きつけて慈善家が自分で金を出して其の娘を花柳界から買ひ返へして親元へ送り返へすと云ふことは實に立派な慈善的行爲であるに相違ありません。けれども、どんな事情があるにせよ、もと〳〵娘の體を金に代へる親が其の恩に感じ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

てもう再び娘を賣るようなことをしないかどうか？　其處に疑問なきを得ません。

ですから、小川鐵道大臣が、せめて鐵道關係の從業員だけでも危險思想に感染しないようにと、鐵道省始めての全國從業員の詳細な調査を爲すように命じ、そして、その內容は「正直に長年の間勤續して居りながら種々な事情から不遇であるものや家族數が多くて生活に苦しんでゐるものや、又は、特別な技術を持つて居りながら方面違いの仕事に從事して居るものなどを拾ひ上げよう」と云ふのであることは時宜を得た行き方です。

凡て他の方面の社會事業もさう云ふようにして仕事を進めて行くことによつて本當に其の效果は上がるに相違ないですが、唯、無茶苦茶にほどこしさへすればいゝと云ふようなやり方は徒らに乞食を養成するようなものです。

〇

ラッセル・セージ慈善基本團體は純粹な慈善團體として始まつたものですが、（そして、恐らくこれは世界一大きな慈善團體でありませうが）此の事業が發達すればする程、その科學的經營の必要が感ぜられ、今日に於ては、米國で一流の慈善事業家の殆んど全部が、此の團體の幹部には網羅され、素晴らしい努力で慈善事業の科學化が進められてゐると云ふことです。

實に、この慈善事業の科學化は一般國政の科學化と當然並行すべきものであります。慈善事業が科學化することによつて此の事業の效果は數十倍にも上がるに相違ありません。

〇

見ようによつては政府の仕事も社會事業であると云へます。なぜなら、政治とは國民の必要を滿たすため、國民の幸福を增進するために工

失された機關に過ぎません。國民の必要、國民の幸福とは何でせうか？　國民が每日の生活を圓滿に進步的に營むことであります。

民意を安んずると云ふことは、國民が其れぞれの部門に分れて其れ〲の仕事に從事してゐる、その部門と部門との間の連絡を圓滑にし、國民全體の生活を政治が安易にすることです。

且つ、又、政治の最高の使命は社會道德の增進です。今日まで人は、唯、個人道德に就てのみ考へてゐました。勿論、個人道德も無ければならない、否、絕對に必要でありますが、併し、その個人道德を綜合した社會道德が强固でなければならない。その社會道德が强固でないならば、今後日增しに世界各國との交涉が繁しくなる時勢に我が國はいつも世界列强と平等に肩を並べてゐることは出來なくなります。

昔は政治と云へば、社會とか國家とか政府とか云ふ概念から出立して、そして、個人に達しようとしたものです。けれども、それが個人に達しないで中途で止んでしまい、その結果政治と民衆とが別なものになつてしまいました。

けれども、今日の政治は私達の每日の生活から出立しなければならないのです。每日の生活を益々完全にして行くために先づ自分達と密接な關係にある人々と共同して、それからだんだん大きな關係へと移つて行かなければならない。

社會と云つた時には、それは、漠然としたものでありますが、その實體は、先づ、自分に最も近い友人、近所と云ふものから始まつて其れがだん〲大きくなつて行つて、ツイには一國の境を越へて外國との關係となり、世界との關係になるのです。そして、その無數の關係に圓滑な聯絡を取るのが政治の仕事です。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

〇

政治は、社會とか國家とか政府とか云ふ概念から出立して個々人に達しようとし、けれども、個々人に達せずに中途で止んでしまつたと前に申ましたが、何しろ政府は國民全般のことから外交のことから考へなければなりませんから、町、村、又は、區と云ふような小さい場所の細い事柄には目も手も屆きません。そこで、町のことは町の人達が、村のことは村の人達が、區のことは區の人達が注意するに如くはない。

要するに、國と云ふような大きな建物には政府と云ふような大きなネジ釘が必要です。そして、町、村、區と云ふような建物には婦人會と云ふような小さなネジ釘が必要です。政府と婦人會とでは其處に大小の差こそあれ、併し、重要さの差は無い筈です。

最後にもう一言附け加へて置きます。國防のためには軍隊が必要であり、法律上の罪人のためには警察が必要であるように、道德上の罪人のためには、今は、社會事業が必要になつてゐます。そして、この社會事業の性質を帶びてゐる婦人會は、婦人達自身の親睦並びに向上の道をはかると同時に道德上の罪人に對する注意の目を怠つてはならないと思ひます。

家庭にあつて家族の幸福を思ふ其の本當に女らしい母心を村民の、町民の、區民の上に移して其等の人々の幸福を思ふ。そして、それ等の人々を不幸に導く惡德に對しては何處までも强硬に、それ等の人々の幸福を增進するような事柄に對しては何處までも女らしい母らしい優しい愛撫の手を惜しまないと云ふ態度で婦人會はあるべきだと私は考へます。

進步の基礎——秩序

『秩序ある生活は精神の健全と肉體の健康を意味し、引ひて、市、町、村の平和と國の堅固を意味する。』とサウゼーは申ます。

もし、婦人が人の悲しみの慰安者であるならば、彼女は猶又秩序の中心でなければなりません。秩序ある習慣は彼女自身のためにばかりでなく、彼女の家庭、彼女の周圍の人々のために計り知られざる價値を有するものであります。そして、この秩序と云ふ習慣は幼き時代に獲得して置くならば、それは一種の本能となります。

家庭内を秩序正しくかたづけて置くと云ふことは、その家庭に於て消費される金錢の多寡によるのではありません。それは、唯、主婦の心がけによるものです。もちろん、人手を多く使ひ得るような家庭に於ては、大部分の仕事は女中の手によつて取り運ばれます。けれども、もし、主婦や娘達の生活に秩序がないならば、よく働いてゐた女中達もやがてだらしなくなると云ふことは自然の成り行きです。

家庭を家庭らしくするのは主婦のこまかい心遣ひと優しい手であることは云ふまでもありません。ローマンテツクな空氣や、建築上の美や、藝術的な家具は、清潔と云ふことや、キチンとゝのつてゐると云ふこと即ち秩序と云ふこと程家庭の幸福のために重要ではありません。

とゝのへると云ふことを知らない婦人の家庭は家庭と稱する價値のないものだと思ひます。家庭の收入が何であれ、家庭に秩序が無いこと

は、最大限度の支出をもつて最小限度の愉快を買ふことになるので不經濟この上もないことになります。のみならず、無組織な、無考へな、無秩序な家庭は、家庭の重要な使命の一ツ、即ち、家族員の安住所ではありません。

無考へな、行きつきばつたりな暮し方は絶へず不都合を生じします。事務所や學校は一定の時間に始まります。汽車はキチヨメンな時間に發車します。であるのに、家庭に時間的の觀念が無いならば、家族の者は常にイラ〳〵して、徒らに疲勞するだけで、しかも、時間に間に合ひません。

○

事務所や商店に組織が必要であると同じように、家庭にも組織が必要です。組織ばかりでなく、時間の正確さ、勤勉、紀律、熟練、知識、經濟などは事務所の心髓であると同じように、又、家庭の心髓であります。

事務員の頭の正確さを養成するために算術を徹底的に教へる必要があるとすれば、家庭に入る婦人の頭の正確さを養成するために矢張り算術を教へる必要があります。事務員がものゝ價値、比例、關係などを正確に知る必要があると同じように、否、それ以上に家庭の主婦にはそれ等の資格が必要です。彼女の頭の不正確が時間及び金錢をだらしなく消費することになり、それが家族の不愉快を買ひ、家庭の平和を亂すと云ふ事實は至る處に見受けられます。

『時間は金なり』と云ふ言葉があります。そして、これは經濟的の仕事にかゝはつてゐる人々にばかり應用されてゐる言葉でありますが、併し、家庭にある婦人にも等しく應用しなければなりません。なぜなら、家庭婦人がこの言葉を自分に應用することによつて、家庭は愉快に

平和にそして繁榮に導かれて行きます。

○

幾人も〱の男が墮落した原因は彼の家庭にあつたと云はれてゐます。彼の家庭が不しだらで不愉快であるために、彼は彼の不足してゐる愉快を家庭の外に求める。良からぬ場所へ足を踏み入れる。そして、一歩々々と心身の墮落を進めてゐる。一方、家庭にある妻は、夫の遊蕩に對して怒りの炎を燃やしてゐる。ツイには慢性的にいんうつな女になる。

終日の體的又は心的勞働に服して、心身綿の如く疲勞して、家庭に歸へる。ヤレ〱と思つて休息しようとしても、茶の間はがらくたが散亂する物置のようで、火鉢にはまつ黑な炭がころがつてゐて、子供達は泣きわめいてゐて、妻は其の狀態を收拾することが出來ないでヒステリツクな顏をしてゐたのでは實際男もやりきれないに相違ありません。

清潔に、生き〱と整頓してゐる家庭は家族員の健康にばかりでなく、精神的にも有益な力を供給します。それは家族員を眞面目に平和に導き、相互の感情や幸福を思ひやるようにします。

この頃の女中は女中らしくない、よく働かないことを說明して、家庭的の亂雜の云ひわけにする主婦を折り〱見受けます。さう云ふ主婦は自分や自分の娘は働いてはいけないかのような誤まつた態度を持つてゐるのです。キレイな着物を着でブラリ〱してゐるのが奥樣でありお孃樣であるかのような迷信にとらはれてゐて、そう云ふ種類の人間こそ、全く社會の寄生虫であることを知らないのです。

或る夫人が自分並びに娘達の健康が勝れないことを私に訴へましたので、私は「それは運動

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

の不足から來てゐるのでせう。朝晩のお掃除を御自分達でなさるならば、一擧兩得ではありませんか』と云ひましたが、『併し、私も娘も座しきを掃いたり雜巾を持つたりするとすぐ息ぎれがして來るのです』との答へでした。

　可哀想な人達ではありませんか。丈夫に生れ村いた肉體を持ちながらつまらない虚飾のために勞働を避けて、そして、一寸した運動にも耐へられないまでに肉體を墮落させて、これでも、まだ、氣付かずに益々不健康な狀態に陷つて行くとは。

　世の中と云ふものは日に月に進歩しつゝあるのに、その進歩の浪の上に乘らないでゐるならば、人は、いつの間にか世間から置き去りにされて『あれはもう過去の人間だ』と云ふような定評を下されて、自分自身の子供にさへも見下げられるようになります。日に月に進みつゝある進歩の浪の上に乘つて萬人と共に歩調を合せて愉快に生きて行くには、先づ、秩序を重んじる習慣を養はなければなりません。

外國で受ける教育の效果

　本國で一通りの教育を受けて相當に頭が出來た處で、外國へ行つて更に、又、教育を受けると云ふことは非常に利益があります。なぜなら、一切が比較研究になりますから。

　凡ての知識が、皆、有益ではありますが、そのうちでも、比較して見てより有利なものをとると云ふのが最高に有益です。

　殊に、外國へ行つて教育を受けようとすれば、

その國の語學を習得しなければならない。そして、語學が出來るようになると、自分の國で學んだ事柄を其の國の言葉を通して表現する機會が多くなりますが、さうすることは、丁度、自分の生活を活動寫眞にとつて自分で眺めると云ふようなことになつて、人間にとつて最も必要な自己批評をする機會を與へられることになります。

さう云ふ境遇を經た人は、たとへ、凡人でも聰明な圓滿な人になることが出來ます。ですから、もし、その人に特別な能力があるならば其の效果は著しいものであります。

日本で相當に勉强して、海外の最高學府に學んだ人は大抵成功してゐると云つても過言ではないでせう。

大抵の植物は植へかへることによつて發育がよくなると云はれて居ります。人間も、亦、植へかへる、即ち、外國で教育されると云ふことは――其の準備に遺漏が無いならば――有利であるに相違ないのです。

×

本國で一通りの教育を受けて外國へ行つた人が順調に發展して行くに反して、本國で何等の教育も受けずに、からツぽうな頭で外國へ行くことは非常に危險です。

進歩した文物を取り入れるだけの用意がなく比較すべき何ものをも持つては居ず、いつの間にか精神的にいじけて、不良性を帶び不幸に陷る人が決して少なくありません。在米日本青年の幾多の悲劇は大抵こう云ふ處に其の原因が潜んでゐます。

×

からツぽうな頭で海外に行き、何物も獲得出來ずに歸つて來て、しかも洋行がへりであると

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

云ふような顔をしてゐる若い婦人程キザな者はありません。唯、單に、海外の土を踏んだと云ふことに止まつてゐて、精神的には何等の影響を受けてゐないのです。受ける資格が無いのです。

けれども、相當の修養ある婦人の海外遊學は彼女に人格の明るさを付け加へてゐます。

尤も、その明るさを得て來るものは英米に遊んだ婦人であつて、歐洲大陸にゐた婦人が幾分の重もくるしさを帶びて來るのは、その國柄にあるのか、又は、さう云ふ傾向にある婦人のみが歐洲大陸に遊ぶのか、その邊はまだ私に適確に分つて居りませんけれども。

×

又、無學な在米日本人の家庭に育ち、米國人の學校へ通學してゐる子供達も不幸です。

彼等は日本人としての教育を受けず、家庭が家庭であるから米國人としての教育も徹底せず、云ひかへれば、國民としての精神に缺陷が出來て、精神的には骨無しのような人間になつてしまひます。

最もうまく行つて、米國的教育を完全に受け容れることが出來て、米國民としての精神を確實に摑むことが出來たとします。もし、その人が米國の土になる覺悟で一生涯を米國で送るなら何にも不都合は無いでせう。

けれども、日本人である限りは、大抵の人は一度は日本へ歸へります。そして、その時にはまことに不都合だらけなあまり幸福でない生活を送らなければならなくなります。

ですから、無學な人や、又は、知力的な人でも經濟上餘裕がないために、日本人としての教育を子供に投けることが出來ない人は斷じて外國で子供を育てゝはいけないと私は考へて居り

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ますが、併し、知力的にも經濟的にも餘裕があり、日本人としての立場を忘れさせないように充分なる監督の下に、外國で子供を教育することは此の文の始めに云つて置いた通り非常に有利です。殊に、若い婦人に、日本婦人としての教育を充分授けた上で、又、外國の文物に接近させることは、實に、絹上花を添へるとでも云へるものだと思ひます。

汎太平洋婦人會議への希望

とても無理なことであるかも知れないけれど、汎太平洋婦人會議に出席される代表者諸女史に私は一つ御願みしたいことを持つてゐる。そして、それは、國及び人種の如何を問はず、女性として人類の母としての心と心との觸れ合ひを、云ひかへれば、精神的のかたい握手をして來て頂きたいと云ふことである。

男の外交は、ともすれば國威がどうとか、國民的利害がどうとか云ふことが主になつて、それには國民的偏見が伴つたりして、そして、國交が危くなつたりする場合ひが往々ある。

けれども、人類の母として、愛の涙をもりこぼれる程味つてゐる女性が平和を希ふ心は、戰爭と云ふような馬鹿氣た悲慘事を避けたいと希ふ心は、國威とか國民的利害とか云ふことを無視するわけではないが、併し、さう云ふ事柄を超越した他愛主義である。針の先き程の傷も避けさせようと苦心して成人させた子息を鐵砲玉の的にしたくないと思ふ母心は國及び人種の如何を問はず皆同じで、それは外國だの自國だのの差別はない筈である。

故に、近い將來か遠い將來かは分らないけれども、一朝、男の外交が失敗して、いよ〳〵國交が危くなつたりするような場合ひには、利害關係や世間的の名譽

などには超越して唯々若き生命に對する慈愛の心で一杯な、即ち、人類の母としての女性が立つて男性外交の失敗を修正する下準備と此の婦人會議をして頂きたい。

世界中の女性が手に手をつないで戰爭と云ふような馬鹿氣た悲慘事を防遏する網を世界中に張らなければならないのであるから、どうか此の婦人會議が其の網の目のいくつかになるであらうことをひたすらに希望するわけである。

前代議士本田義成氏に問ふ

七月七日の「都新聞」に「四谷婦人會の改善を迫る、發會早々に副會長問題で惹起した區議連から」と云ふみだしの下に婦人會設立までの經過を述べ、最後に「……發會式當日遂ひに問題の二名（と云ふのは私と竹内茂代氏のことです）が、副會長に推薦されたものである」と書き、次に、本田氏等語る、要視察人の妻を默視出來ぬと云ふみだしの下に「右について本田區議等は語る。目的は非常に結構であるからそのものには何等反對はせぬむしろ大賛成で質實な發達を望んでゐる次第だが、實際の發動力となるべき副會長に山田わか子さんと云ふ、夫が警視廳の要視察人である人が加はつてゐることは默視する譯にゆかぬ。もし、會員に種々の思想が吹き込まれた場合はそれこそ一家の平和を破壞するのみか、四谷區全體の平和をも紊すことになるかも知れぬからその點を心配して改善を迫る譯である」とありますが、本田氏よ、あれは本當にあなたの御言葉であるでせうか？

もし、あなたを御訪ねした新聞記者が新聞記者として價値あるもの即ち現代日本に於ける思想界を見る目を持つてゐるものならばもしあなたがあゝ仰有つても其れが誤まりであることを御注意申し上げたでせう。けれども、平氣であんなことを記事にする以上は何ん

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

にも分らない記者であらう。從つて、あなたの眞意を取り違へてあんなことを書いてしまつたのではないかと云ふ疑ひがあるのであなたに宛て丶此の一文を書いた次第です。念のために申上げて置きますが、

私が筆を執り始めたのは大正の初年でありましたが、その動機は西洋から輸入の婦人論即ち女權主義の破壞主義即ち國民を不幸に導くことに對し、及び、社會主義の空想に對抗してゞありました。女權主義及び社會主義に眞向から反對して、男とは別な女性の使命の高唱、家庭尊重、母性擁護に筆も折れるばかりに此の十五六年の間書きつゞけてまいりました。

百〇一號に達した此の雜誌の外に著書は六七冊ありますが、その全部を通じた思想の基調は皆それであります。まづい文章ではありますが私の眞面目さと母性愛、家庭尊重を基調とする建設的な思想に共鳴して下さる方は全國には決して少なくないことを私は感謝もし、又、誇りにも思つて居る次第ですから、もし、あなたが私のことを「まツ赤な人間」と仰有つても私は全國的には斷じて誤解はされないだけの自信は持つて居りますが、併し、同じ區内に住んでゐて今後大いに區のために盡す處あらうとする時に當つて、區内に誤解者があることは誠に悲しむべき事實でありますから此處に一言御質問をしたわけで御座います。

私の主人が、「要視察人云々」と云ふことに關しては、思ひ當ることが御座います。そして、それが誤解であつたことは日ならず明らかになつたことでした。と、申ますのは今から二十三年前米國から歸つてまいりました時には幸德秋水氏などが活躍してゐる時で、米國歸へりの上には一々官憲の目が光る時でした。そんな事情もよくは分らずに主人は生活のために持ち合せてゐる語學を資本に語學教授を始めました。そして、始めて私宅の門をたゝいたのは大杉榮氏でした。それから幸德氏は御自分の弟子を語學研究に續々と送つてよこしました。

その當時、此の人達が發行してゐた「平民新聞」は常に投げ込まれてありました。それだけでもの丶表面だけしか見ることの出來なかつた其の頃の官憲の目が光る材料でありますのに、主人は社會學の專攻者で

あるために「社會」と云ふ言葉を常に連發して居りました。

跋扈しようとする社會主義に嚴正批判を下し、乃至は、正面から反對して行くものは社會學であると云ふことを知らないで、社會主義と社會學とを混同し、「社會」と云ふ言葉を連發する私の主人を、注意人物にしてしまつたのでした。けれども官憲も、そんな外國人には恥かしくて話も出來ないような、社會主義と社會學を混同するような馬鹿々々しい無學な態度をぢき改めたようでした。

前述のような事情から社會主義者と交渉はあつても、併し、思想的には私達夫婦は彼等とは全然正反對であることを警視廳は認めるようになりました。

で、私達は過激思想家側からは常に敵視され、純然たるブルジョア擁護者であるかのように目され、此の方面との筆戰にも折り／＼火花を散らしてゐたことも讀書界には熟知されてゐる事實です。

にも拘らず、全然御見當違ひの非難を頂いて本當に私は呆氣にとられてしまつたような次第です。

都新聞のあの記事が新聞記者の無知からか、又は、筆の誤まりであることを祈ります。

もし、さうでないとすれば、一國の選良として御立ちになる、云ひかへれば、一國の立法部に參與なさるあなたがあまりにも思想界と沒交渉であられることの暴露とあの記事がなりますから。

ツイでに申上げて置きますが、四谷婦人會設立の企てが始まつた時に女性向上のために長年心身を勞して來た私、殊にこの四谷を自分の死場所と定めた私は、此の婦人會に冷たんであることは良心の許す處ではありませんでした。で、會の設立のためには幾分働いたつもりで居り今後も會として働く目的はひたすらに區民の平和、幸福を念とするものでありますが、あなたの「副會長の位置に山田が居ることは一家の平和を破壞する」とか「四谷區全體の平和をも紊すことになる」とか仰有つた御言葉の根據は私のどう云ふ言說にありますか、それを御伺ひしたう御座います。

本誌定價表（臨時）

一册	金十錢	送料五厘
六册	前金五十五錢	（送料共）
十二册	前金壹圓	（送料共）

昭和三年七月廿三日印刷納本
昭和三年八月一日發行

東京市四谷區南伊賀町四一
編輯兼發行人　山田嘉吉
東京市牛込區若松町五四
印刷人　大杉直次郎
東京市四谷區南伊賀町四一
發行所　婦人と新社會社
振替東京五三六八八番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN